

URの取組み事例

トータルコーディネート設計



UR都市機構

萱場団地「既存団地に新たな居住価値を付加する取組み」

～UR都市機構中部支社 萱場団地トータルコーディネート設計～

UR都市機構では、既存団地に対し、外壁修繕の改修時期に合わせて、新たな居住価値を付加する取組みとして、住棟共用空間、屋外環境の魅力向上に向けた総合的な企画・設計「トータルコーディネート設計」を行っています。

萱場団地での取組み

UR 萱場団地とは…

UR中部支社の萱場団地（名古屋市）は、昭和51年に建設された高層賃貸住宅（11階建て）です。築41年を迎える萱場団地は、外壁タイルの剥落や汚れが目立つ古びた外観に加え、表通りにはうっそうとした樹木やゴミ置場が面し、自転車が散乱するピロティなども相まって、まちの雰囲気にもそぐわない景観を呈していました。

■UR都市機構 萱場団地 / トータルコーディネート設計
 (名古屋市：昭和51年竣工 平成29年改修終了)
 ○構造 / SRC造ラメン構造 ○階数 / 地上11階建てTC型
 ○棟数、戸数 / 1棟、160戸
 ○敷地面積 / 5,068.02㎡ ○延べ床面積 / 9,572.18㎡



実施後の様子（夜間）

Before



実施前の様子（萱場団地）

After



実施後の様子

Before



ピロティに乱雑に自転車が置かれた状況

After



オートロック内に新たに自転車置場を設置

トータルコーディネート設計で行ったこと…

「働く女性」をターゲットに再生コンセプトを練り、住棟外壁については耐久性を高める補修をすると共に、軽快で清潔感のある都市的な外観塗装に一新しました。

その他、以下の改修を行うことで、イメージを一身でき、都心居住型の魅力ある居住環境へ再生することができました。

○主な改修内容

- ・エントランスホール新設
- ・宅配ボックス+宅配対応型郵便受
- ・各戸玄関扉周りのリフレッシュ化
- ・屋根防水改修（カバー工法）
- ・ゴミ置場移設、ガーデン再整備
- ・中庭再整備（玉砂利敷き）
- ・オートロック+セキュリティ化
- ・共用廊下床シート貼り+溝塗装
- ・各戸玄関扉周りのリフレッシュ化
- ・車寄せ+キャノピー新設
- ・セキュリティ内自転車置場新設

<UR萱場団地のトータルコーディネート設計>
 設計：市浦ハウジング&プランニング
 +近田玲子デザイン事務所



配管むき出しで寒々しい玄関ホール



オートロック化とタイル、間接照明で玄関を演出



吹きさらしのピロティの集合郵便受



オートロック内に宅配ボックス、集合郵便受を設置

Before



古びた共用廊下と玄関前

After



半間接照明と廊下、玄関まわりの改修



沿道部にゴミ置場が露出



ゴミ置場を移設し、車寄せとキャノピーを設置